

令和6年度 東京都立豊島高等学校

推薦に基づく選抜

小論文

注 意

- 1 問題は**設問1**と**設問2**で、4ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は50分で、終わりは12時40分です。
- 3 声を出して読んではいけません。
- 4 答えは全て解答用紙にH B又はBの鉛筆（シャープペンシルも可）を使って明確に記入し、解答用紙だけを提出しなさい。
- 5 答えを直すときは、きれいに消してから、新しい答えを書きなさい。
- 6 答えは横書きで1マス目から書き始めなさい。
- 7 受検番号を解答用紙の決められた欄に記入しなさい。

近年、市街地でのクマの出没を伝える報道が増え、大きな問題となっている。環境省によると、今年（令和5年）9月末までの全国のクマによる人身被害の発生件数は105件となっており、統計のある平成18年度以降最多ペースだという。10月に入ても、秋田県を中心とした東北地方を中心に人身被害が多発し、クマの冬眠まで最大級の警戒が必要だという。

被害が増えた理由について、専門家は次のように説明している。ドングリの不作により、クマが山中でえさをとれず、人里に出やすくなつた。人里に柿などのえさがあれば、食べ物を探し回り、冬眠入りが遅くなるおそれがあるという。さらにその背景には、クマが人里に出てきやすい環境が生まれているとの指摘もある。これ以上人の生活圏にクマを侵入させないために、柿などのクマを引き寄せる果樹の管理、刈り払い¹⁾を始め人の生活圏との境界線の環境整備などの対策が重要であるという。なぜこのような環境が生まれているのだろうか。

豊島区の友好都市である長野県上伊那郡^{かみいなぐん}箕輪町においても、シカやイノシシに加え、クマの出没が続々、その対策に苦心しているという。箕輪町は長野県のほぼ中央部に位置し、天竜川上流の東西に広がり、南アルプスと中央アルプスを望む。南北に中央自動車道とJR飯田線が走り、東京からは約2時間30分ほどの距離にある、人口2万5千人ほどの田園工業都市である。

役所の担当者によると、箕輪町での人里へのクマの出没は、20年前は年間多くても5頭程度だったが、10年前から10頭近くに増え、それ以降同数程度での出没が続いているという。特に8月のトウモロコシの収穫時期や、秋のりんごなどの果樹園で被害が発生している。また民家の柿やコンポスト²⁾にも被害がある。その原因としては、山でのドングリの不作の影響はあるが、社会的な変化が背景にあるという。以前は存在した山と里との間の緩衝地帯³⁾が無くなつたため、山から野生動物が下りて来やすくなつた。「これという有効な対策は見つからないが、侵入防止柵の設置、放任果樹の除去・管理、捕獲・学習放逐⁴⁾、刈り払いなどの取り組みを地道に行っていくしかない。」と語っている。また、里山の間伐^{かば}を行い、野生動物が里に出没しにくい環境つくりを推進しているという。

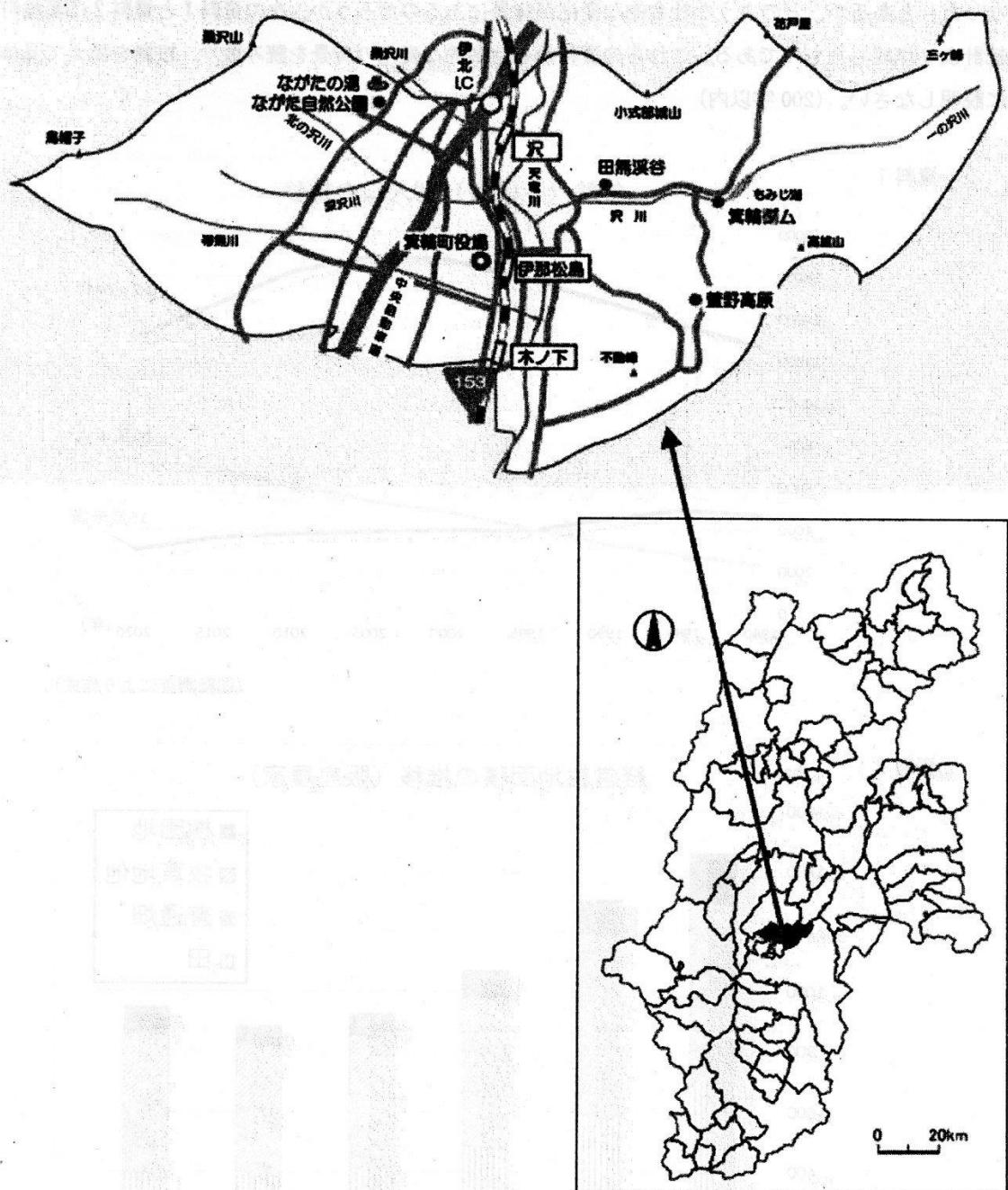
1)刈り払い 山林の下草などを刈り取ること。

2)コンポスト 生ごみ・落ち葉・枯れ葉などの有機物を、微生物の発酵分解によって、たい肥化する道具。

3)緩衝地帯 人と野生動物の生活圏の間にあり、お互いの生活圏に近づかないように機能している地帯。

4)学習放逐 里山に出没し捕獲されたクマに、人に近づくと怖いということを覚えさせて山に返す方法。

箕輪町



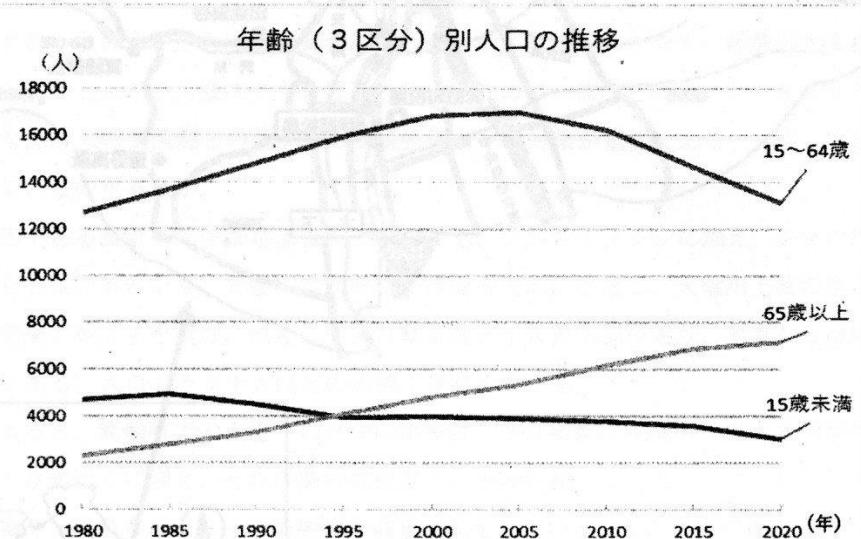
長野県の自治体

(笑輪町町勢要覧 2022 などにより作成)

設問 1

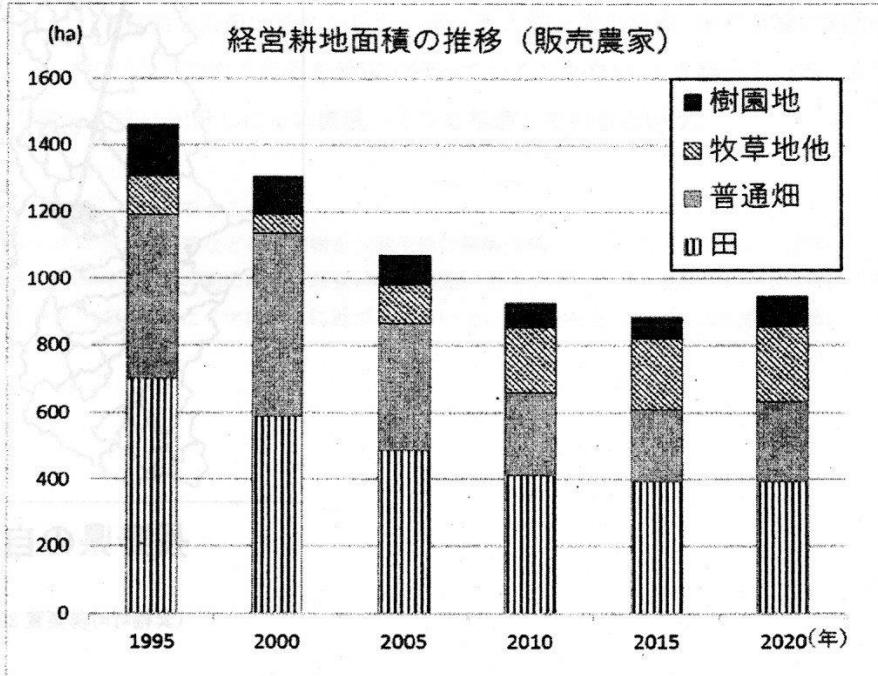
下線部「以前は存在した山と里との間の緩衝地帯が無くなつたため、山から野生動物が下りて来やすくなつた」とあるが、どのような社会的な変化が背景にあるのだろうか。次の資料 1 と資料 2 は箕輪町の統計より作成したものである。これらの資料から社会的な変化の背景を読み取り、根拠を添えて具体的に説明しなさい。(200 字以内)

資料 1



(国勢調査により作成)

資料 2



(農業センサスにより作成)

設問 2

近年、国内外を問わず野生動物の出没など様々な被害や災害が発生し、人間の生活を脅かしている。しかしながら、それらの多くは単なる自然災害ではなく、その一因に人間の営みが関係している場合が多いと考えられている。野生動物の出没以外の具体例を一つ挙げ、これからの人間と自然との共生において、どのようなことが必要なだろうか。あなたの考えを述べなさい。(400字以内)

解 答 用 紙

学校使用欄

設問1

| | |
|--|-----|
| | 25 |
| | 50 |
| | 75 |
| | 100 |
| | 125 |
| | 150 |
| | 175 |
| | 200 |

| | | |
|---|---|---|
| ① | ② | ③ |
|---|---|---|

| | | |
|---|---|---|
| ④ | ⑤ | ⑥ |
|---|---|---|

設問2

| | |
|--|-----|
| | 25 |
| | 50 |
| | 75 |
| | 100 |
| | 125 |
| | 150 |
| | 175 |
| | 200 |
| | 225 |
| | 250 |
| | 275 |
| | 300 |
| | 325 |
| | 350 |
| | 375 |
| | 400 |

| | | |
|---|---|---|
| ① | ② | ③ |
|---|---|---|

| | | |
|---|---|---|
| ④ | ⑤ | ⑥ |
|---|---|---|

受検番号